

平成 30 年 10 月 9 日

## 2018 年度第 3 四半期(2018 年 10-12 月期)鋼材需要見通しを取りまとめました

2018 年度第 3 四半期(2018 年 10-12 月期)の鋼材需要量は、前年同期比+0.3%の横ばい、前期比+1.5%の微増の 2,369 万トンとなる見通しです。その内訳は以下のとおりです。

## ・国内需要

(建設部門)首都圏再開発、五輪関係物件や工場等の民間設備投資の増加に伴う非住宅向け需要の堅調な推移が見込まれるものの、住宅需要のピークアウト等が見込まれ、前年同期比で微減。季節的要因により、前期比では微増。

(製造部門)外需を中心とした、自動車、建設機械、産業機械需要等の堅調な推移が見込まれることにより、前年同期比で微増。自動車において、西日本豪雨災害等からの取戻し生産が見込まれること等により、前期比でも微増

・輸出:前年同期比では、アジア諸国等の需要が総じて回復傾向にあること等により横ばい。前期比でも横ばい。今期の粗鋼需要量は、2,645 万トン。前年同期比+0.2%。前期比+2.1%。

## ○2018年度第3四半期 (2018年10-12月期) 鋼材需要見通し

	鋼材計		
		普通鋼鋼材	特殊鋼鋼材
<b>鋼材需要</b>	<b>2,369 万トン</b>	<b>1,856 万トン</b>	<b>513 万トン</b>
前年同期比	(2,362) + 0.3%	(1,845) + 0.6%	(517) ▲ 0.7%
前期実績見込比	(2,334) + 1.5%	(1,834) + 1.2%	(500) + 2.6%
<b>① 国内需要</b>	<b>1,620 万トン</b>	<b>1,266 万トン</b>	<b>354 万トン</b>
前年同期比	(1,616) + 0.2%	(1,263) + 0.2%	(353) + 0.3%
前期実績見込比	(1,592) + 1.8%	(1,249) + 1.4%	(343) + 3.3%
<b>② 輸出</b>	<b>749 万トン</b>	<b>590 万トン</b>	<b>159 万トン</b>
前年同期比	(745) + 0.5%	(582) + 1.3%	(163) ▲ 2.7%
前期実績見込比	(742) + 0.9%	(585) + 0.9%	(157) + 1.0%

## (参考)

## ○出荷等相当粗鋼需要量 2,645 万トン

前年同期比 (2,639) +0.2%

前期実績見込比 (2,590) +2.1%

## ○普通鋼鋼材 メーカー・問屋在庫

前期末(9月末見込み) 689 万トン 在庫率 1.16ヶ月

うち国内向け(9月末見込み) 590 万トン 在庫率 1.48ヶ月

注) 括弧内は対比する前年同期、前期実績見込みの数量(単位:万トン)

注) 千トン単位で計算しているため、合算値が一致しないことがある。

(本発表資料のお問い合わせ先)  
 製造産業局金属課長 黒田  
 担当者:篠原、丹、中村  
 電話:03-3501-1511(内線 3661~6)  
 03-3501-1926(直通)  
 03-3501-0195(FAX)

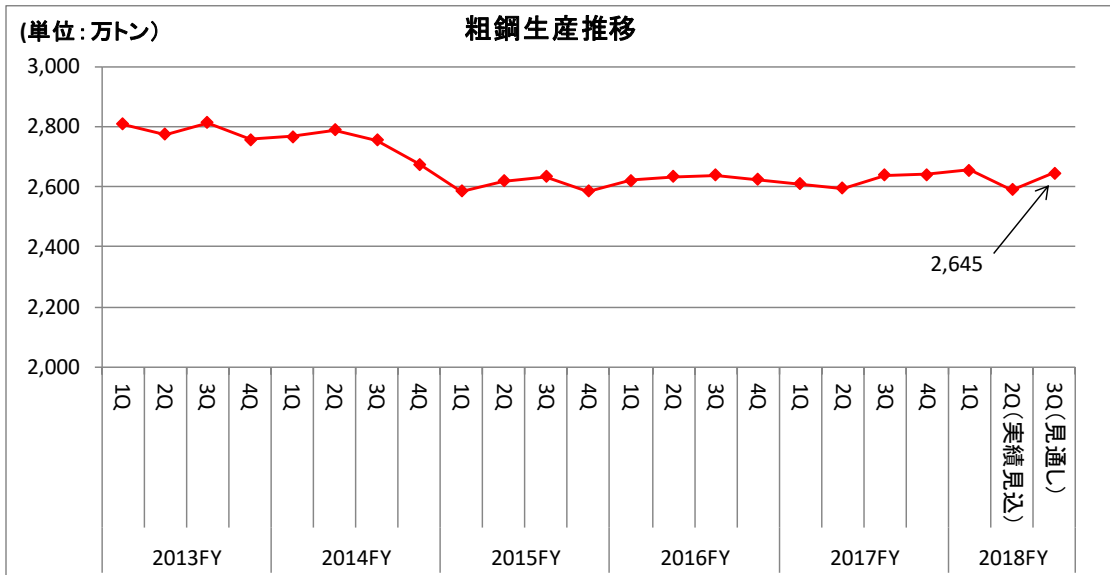
需要見通し参考資料（2018年度第3四半期（2018年10-12月期））

1. 粗鋼生産の推移

（単位：千トン）

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
1 Q	28,081	27,672	25,858	26,209	26,094	26,565
2 Q	27,737	27,891	26,197	26,334	25,942	25,900
3 Q	28,139	27,537	26,335	26,393	26,395	26,450
4 Q	27,567	26,745	25,839	26,230	26,406	
合計	111,524	109,844	104,229	105,166	104,837	78,915

注1) 2018年度第2四半期は実績見込み、2018年度第3四半期は見通し。



2. 普通鋼鋼材 部門別国内消費量

（単位：千トン）

部 門	2017年度3Q 実績	2018年度2Q 実績見込み	2018年度3Q 見通し	前年同期比	前期比
・ 建設	5,567	5,386	5,484	▲ 1.5%	1.8%
土木	1,863	1,607	1,796	▲ 3.6%	11.8%
建築	3,704	3,779	3,688	▲ 0.4%	▲ 2.4%
・ 製造業	7,063	7,104	7,176	1.6%	1.0%
造船	1,031	1,021	1,050	1.8%	2.8%
自動車	2,830	2,837	2,863	1.2%	0.9%
産業機械	1,256	1,325	1,308	4.1%	▲ 1.3%
電気機械	765	785	773	1.0%	▲ 1.5%
二次製品	570	552	578	1.4%	4.7%
容器	298	275	289	▲ 3.0%	5.1%
その他	313	309	315	0.6%	1.9%
合 計	12,630	12,490	12,660	0.2%	1.4%

注2) 数量は需要関連統計等を基に推計。